

大型バスの暖房装置のリコールについて

平成 21年11月12日

リコール届出番号2413

平成21年11月12日、日産ディーゼル工業株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型観光バスの車室内暖房用燃烧式ヒータにおいて、バーナヘッド（燃烧機）の燃料ポンプの構造が不適切なものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータの熱により発火するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、当該燃料ポンプを対策品に交換します。

3. 対象車両

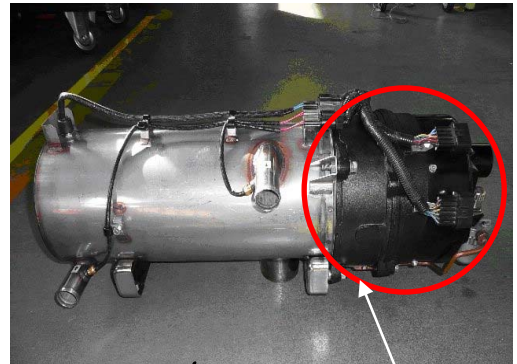
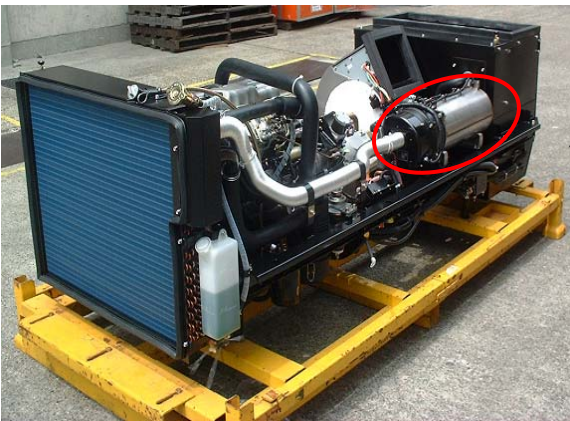
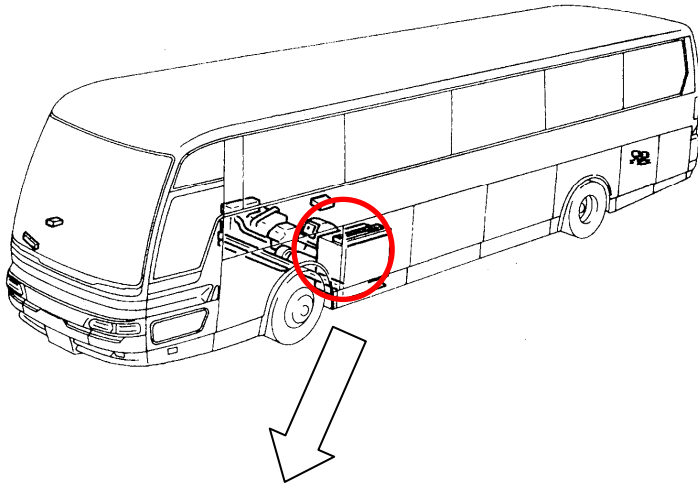
- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、日産ディーゼル工業株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
BKG-AS96JP	AS96JP-20001～AS96JP-20018 平成19年9月19日～平成20年6月19日	5
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成19年9月19日～平成20年6月19日	合計5台

<ご注意>

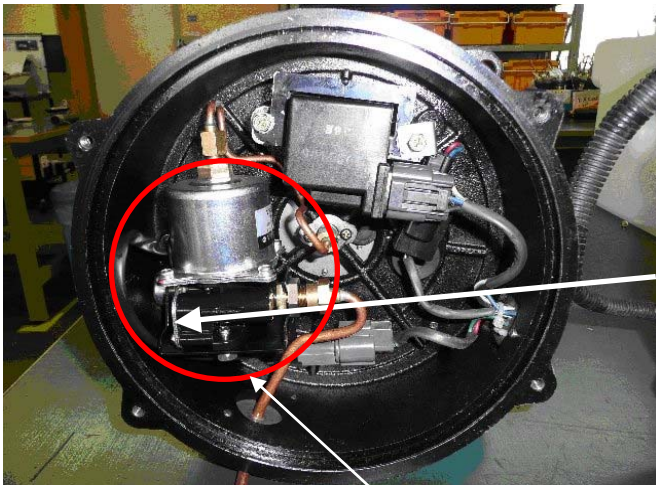
- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



燃焼式ヒータ

バーナヘッド



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

大型観光バスの車室内暖房用燃焼式ヒータにおいて、バーナヘッド（燃焼機）の燃料ポンプの構造が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータの熱により発火するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該燃料ポンプを対策品に交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB83」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。